

中小企業海外展開支援事業～案件化調査～業務完了報告書の  
再公開のお知らせ

下記のとおり、中小企業海外展開支援事業～案件化調査～の業務完了報告書を訂正し、再公開いたしましたのでお知らせいたします。

記

報告書名：ケニア国現地茶葉競争力向上支援事業に関する案件化調査

受注者（共同企業体）：落合刃物工業株式会社

株式会社寺田製作所

企業組合静岡機械製作所

契約期間：2016年11月～2017年10月

公開 URL：<http://libopac.jica.go.jp/images/report/12300653.pdf>

訂正箇所：別添のとおり。

以上

「ケニア国現地茶葉競争力向上支援事業に関する案件化調査 業務完了報告書」の訂正箇所

1. 5. 団員リスト (19 頁)

- ・ 調査団員のうち中野敬之氏の所属欄を「落合刃物工業株式会社（補強：静岡県茶業研究センター）」から「静岡県農林技術研究所茶業研究センター栽培育種科」に修正

2. 表 15 乗用型摘採機の比較優位性 (45 頁)

- ・ 「茶葉品質」の行の「国内他社」の列の記載から「刈取対象物に与える損傷が比較的高い」を削除し「△」を「○」に変更
- ・ 「維持管理性」の行全体を削除
- ・ 「海外他社（オーストラリア、ドイツ等）」の列全体を削除

3. 表 16 可搬型摘採機の比較優位性 (46 頁)

- ・ 「○取り扱いあり」に変更したうえで「国内他社」の列に記載を追記
- ・ 「海外他社（中国）」の列全体を削除

4. 表 17 荒茶製造ラインの比較優位性 (47 頁)

- ・ 項目行の「国内他社（国内シェア 60%）」から（国内シェア 60%）を削除し「国内他社」に修正
- ・ 「維持管理性」の行の「国内他社」の列の記載「○故障率が高くないが、アフターサービスコストが高い」を「◎アフターサービスが充実しており、独自の管理体制から部品交換も円滑に対応可能」に変更
- ・ 「(株)寺田製作所」の列の記載も同様に「◎アフターサービスが充実しており、独自の管理体制から部品交換も円滑に対応可能」に変更
- ・ 「海外他社（中国等）」の列全体を削除

5. 表 18 仕上げ機の比較優位性 (48 頁)

- ・ 「海外他社」の列全体を削除